

創造事業を通じて提供したい価値 ～グループ会社社長からのメッセージ

株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット

代表取締役社長 二階堂 暢俊

事業を通じて社会問題に対応

当社のミッションは、「駅や地域の利便性を高めるサービス企業」として、安全で高品質な生活関連サービスを通じて、安全で豊かな社会の実現に貢献していくことです。駅を便利な「生活ステーション」とするためのさまざまな駅ナカ店舗の開発・運営や、宿泊特化型ホテルの開発・運営を行い、お客様に喜んでいただいています。今後は、事業を通じたさまざまな社会問題への対応も重要な経営課題になると考えています。

エキマルシェ
新大阪



アントレマルシェ
京都西口改札内店

多様化、高度化するニーズにお応えする

高齢化や単身世帯の増加、女性の社会進出などの社会構造の変化で、お客様のニーズは多様化、高度化しています。安全、安心で健康に配慮した食品などを、お客様それぞれの家族構成や生活スタイルに合わせて提供していく。また、地元の関係者の皆さんと地域で掘り起こした物産を魅力的な商品にプロデュースし、駅

などでPR・販売していけば、過疎に悩む地域の雇用創出と賑わいづくりにも貢献できると思います。

また、ますます増える海外のお客様、そして沿線にお住まいの外国人の方々にストレスなくお過ごしいただくため、新たなサービスの提供、品ぞろえ、お客様とのコミュニケーションのあり方についても工夫を重ねていきます。

地域と共に成長の好循環を目指す

これらの価値を提供するには、私たち自身が力を付けていく必要があります。ここ数年当社は、セブン-イレブン・ジャパンとの提携によるCVS事業の拡大・強化、駅ナカ開発の推進、宿泊特化型ホテル「ヴィアイン」のチェーン拡大などを通じて、基盤たる安全を固めつつ、さまざまなノウハウを獲得し、実行力を高めながら、チャレンジを可能とする体力を身に付けてきました。

これらを糧に、さらに多様な課題に対応していくには

すべての源となる人材の育成や、人手不足の中でも充実したサービスを持続的に担える最新技術を取り入れた省人化が必要です。

近年、社会問題となっているマイクロプラスチックや、食料廃棄などの環境問題に向き合うことも重要な経営課題です。事業を通じて社会に貢献し、地域社会と共に、当社もお取引先様も、働きがいと誇りを感じながら従業員も、それぞれが役割を果たし、持続的に成長していく好循環を目指していきます。



ヴィアイン日本橋人形町

株式会社ジェイアール西日本ホテル開発

代表取締役社長 湊 和則

積極的な新規ホテルの開発および 既存ホテルのブラッシュアップで成長にチャレンジ

新たなブランドである「ヴィスキオ by GRANVIA」を大阪、尼崎そして京都において開業しました。2020年春には、さらに新たなブランドである「ポテル」の1号店として「Umekoji Potel KYOTO」を開業する予定です。今後、「ヴィスキオ」ブランドを中心に積極的に新規開発を推進していきます。

また、「グランヴィア」ブランドおよび奈良ホテルなど

の既存ホテルは、設備の更新によるハードウェアのブラッシュアップはもちろんのこと、サービスや商品力を進化させ、提供する価値の向上を推進していきます。



ホテルグランヴィア京都



ソムリエによる上質で洗練されたサービス



奈良ホテル

選ばれるホテルになるために、 世界中から来られるお客様の多様なニーズに応えていく

ホテル業界を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。海外の大手ブランドを含めた新規ホテルの出店増加や、OTA※などによる個人予約化の進展など、ますます競争は激化することが予測されます。また海外から来られるお客様が私たちに求められることも多様化しています。そのような中、私たちは新たなチャレンジとともに自分たちのブランドをしっかりと成長させ、お客様のニーズにお応えしていくことが重要だと考えています。

お客様のニーズにお応えするには、コミュニケーションが不可欠です。とりわけ海外からのお客様が

増加している昨今、スタッフの語学力を高め、しっかりとお客様のニーズにお応えしなければなりません。加えて、それぞれの地域の魅力をしっかりと発信し、お客様の満足度を高めていくことが、選ばれるホテルになることにつながっていくと考えています。

ホテルの最大の財産は「人」です。その最大の財産であるスタッフが明るく元気良く、将来の自分自身の夢や目標を持って働けるホテルを作ること、スタッフにも選ばれるホテルとなることを目指し、さらなる成長に向けて挑戦し続けていきます。

※ OTA:「Online Travel Agent」

創造事業を通じて提供したい価値 ～グループ会社社長からのメッセージ

JR西日本SC開発株式会社

代表取締役社長 山口 正人

お客様の豊かなライフスタイルの創造に向けた出店企業との協働

JR西日本グループのショッピングセンター（以下、SC）事業は、JR西日本の100%子会社である当社が、ルクア大阪と天王寺ミオを運営し、富山から下関までの主要駅などでSCを運営する10社を、子会社などとして傘下に置く形で、経営しています。

事業運営の特徴は、直接的な顧客である出店企業の各店舗と共に、来店のお客様に向き合う流通業的アプローチです。日常的にご利用いただくお客様をコアに、観光などの非日常のお客様にも、駅立地の利便性、来館シーンに最適の店ぞろえ、品ぞろえ、サービスなどで、豊かなライフスタイルを提案しています。

出店企業の皆様とは常にコミュニケーションを密に、

個々の店舗の成功が館全体の成功につながるとの認識で、ウィンウィンの取り組みを進めています。その結果、JR西日本グループのSCは地域のまちづくりにも貢献し、営業、雇用の両面において高いブランド力を有し、業績を着実に伸ばしています。



ルクア大阪 B2F
LUCUA FOOD HALL

JR金沢駅 金沢百番街



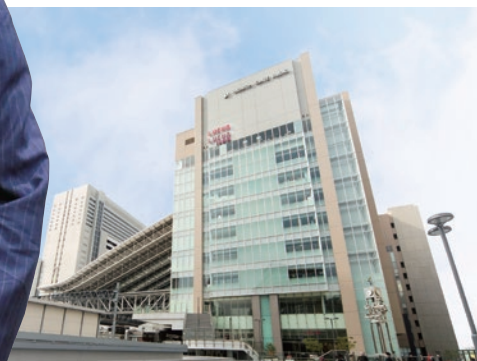
鉄道事業との連動で獲得した経営力で、 より広範な事業展開、グループ価値向上へ

JR西日本グループのSCは、鉄道事業の集客力を強みに発展してきました。今日、大阪駅のルクア大阪が我が国最大級の駅型商業施設であるとともに、事業運営においても業界での最高評価をいただいているのをはじめ、各SCがそれぞれのエリアで重要な地位を占めています。

今後、こうしたSCの経営・運営の力を活かした広範な事業展開、さらには人手不足の時代におけるソリューションでもあるEコマースとリアル店舗の連携、お客様、出店企業、従業員・スタッフの三位一体の満足度向上などを図ることにより、SC事業そのものの発展を期するとともに、鉄道沿線の居住促進、交流人口増加にも寄与しつつ、JR西日本グループで展開する各種事業との連携で、グループ全体の価値の向上を追求します。

JR大阪駅 ルクア大阪

JR天王寺駅 天王寺ミオ



JR西日本不動産開発株式会社

代表取締役社長 國廣 敏彦

沿線と地域の皆様が「住みたい、訪れたい」と思う街へ

当社は「えき、街、暮らしのとなりに」のコーポレートスローガンの下、駅ビルや周辺ビル開発、高架下の美化・活性化、「VIERRA（ビエラ）」などの複合商業施設の開発を行うとともに、分譲マンション「J.GRAN（ジェイグラン）」シリーズを中心に生き生きと暮らせる住まいを提供する

など、さまざまな形で「魅力あふれる街づくり」「駅から始まる街づくり」に取り組んでいます。

日本では人口減少や少子高齢化が進み、インバウンドの増加やEコマースの進展など、急速に社会環境が変化しており、それにあわせてお客様のニーズも刻一刻と変化しています。

こうした変化を受け止めながら、鉄道を利用されるお客様、沿線や地域で暮らす皆様に、JR西日本グループとして「住みたい、訪れたい」街づくりを提供していきたいと考えています。



ジェイグラン元住吉



JR岸辺駅ビル(VIERRA岸辺健都)



JR福岡駅高架下付近(ふくまる通り57)

「駅から始まる街づくり」を通じ、地域・社会の発展に貢献

そのために、駅前や駅周辺エリアを活性化させる「街づくり型開発」をこれからも推進していかなければなりません。とりわけ、さらなる賑わいを生み出すべく、駅周辺の再開発事業には積極的に参画していきます。

併せて、首都圏や海外など今後とも発展が期待される市場への進出を図り、これまで培った強みに磨きをかけ、各事業の競争力を一層強化することで、企業価値のさらなる向上を実現します。

また、社会環境の変化に対応すべく、病院や高齢者向け住宅、フィットネスなどのヘルスケア施設や健康増進施設の開発を進めるなど、お客様のニーズに対応

し得る商品やサービスの提供を行っていきます。

これからも地域に暮らす皆様に、さまざまな「魅力あふれる街づくり」「駅から始まる街づくり」を提供し、地域・社会の発展により一層貢献していきます。



JR広島駅ビル建て替え計画(2025年春開業予定)